

平成23年度 第2回文化財保護審議会－会議録

日 時:平成24年2月27日(月) 午後 2時～
場 所:宝達志水町生涯学習センター(さくらドーム 21)
2階 第2会議室

出席委員－山岸会長、秋田副会長、金山委員、法花堂委員、出倉委員
生涯学習課－藤井課長、村井補佐、平畠主幹、宮本主幹

事務局－委員3名(大窪委員、村上委員、末森委員)については、仕事の都合上欠席
の連絡をいただいております。

開会にあたり、山岸会長よりあいさつを戴きます。

山岸会長－今年度の町内文化財視察について、並びに平成24年度の能登文化財
保護連絡協議会による「宝達志水町大会」についてなど、質疑応答と会議の
速やかな進行に協力をお願いし、あいさつとします。

事務局－町文化財保護条例・規則に基づき、会の進行を会長にお願いいたします。

山岸会長－それでは、平成23年度文化財保護管理事業について報告を願います。

平成23年度文化財保護管理事業について報告 (資料1・2)

事務局－本日のレジメ1頁から7頁、並びに資料No.1. No.2についての報告です。

(1)国指定文化財関係

- 国指定文化財「喜多家」について－喜多家のシルバー人材センターによる日常管理体制と公開について説明。入場者数・収入額について報告。
- 国指定史跡「散田金谷古墳」管理について説明。

(2)県指定文化財関係

- 県指定文化財「岡部家」のオープンからのシルバー人材センターによる日常管理体制と公開について説明。入場者数・収入額について報告。
- 県指定史跡「末森城跡」「御館館跡」の除草管理について説明。
- 県指定天然記念物「妙法輪寺ナンテン」「ゼンショウジキクザクラ」の日常管理は所有者に、指導は町や県OBにより実施。

(3)町指定文化財関係

- 町指定文化財で国の「歴史の道百選」に選出されている「臼が峰往来」の除草作業を実施。平成24年度より遊歩道は生涯学習課、他の農・林

- 道部分は産業振興課、町道は地域整備課で対応いただく調整を所司原区と調整を行った旨説明。
- 準指定対象の「宝達山金鉱中尾平鉱山跡」の除草作業について説明。町天然記念物のほとんどが所有者管理となっているが、宿サルスベリは、病気と支柱の対応を町で実施しており、継続して行った旨報告。

(4)その他

- 地域史研究のため、県内外の方から、岡部家・岡野家等、町所有管理の古文書について閲覧申請があり、許可証の発送、閲覧日の応接についての説明、報告。
- 土地開発に伴う「埋蔵文化財包蔵地の照会」に対しては、口頭での回答は行わず、文書による申請、公文書での回答を行うことにより、問題の発生（言った言わない、聞いてない）を防ぐ対応を実施。また、石川県が実施する埋蔵文化財の分布確認のための調査協力や、周知の遺跡地内での宅地開発などに先立って、試掘発掘による確認調査を行った事例報告。
- 能文連に関しては、大会を含め別項にて報告。

山岸会長—ここまでで、意見・質問ありますか。

無いようすで引き続き、石川県文化財保護指導員及び石川県指定文化財保護指導員について報告を願います。

石川県文化財保護指導員及び石川県指定文化財保護指導員について（資料3）
事務局一本日のレジメ8頁の報告及びお願いです。

国指定並びに県指定文化財のパトロール員で、石川県教育委員会が委嘱します。当町の文化財保護審議会委員の任期とはずれていますが（県の文化財保護審議会任期に同じ）、平成24年の4月12日より平成26年3月31日までの2ヵ年の任期です。

事務局案を提示させていただきましたので、引き続きお引き受けいただければ幸いです。

秋田副会長—県のパトロール員のガイドラインは、・また調査記録作成について見本があればと感じている。文化財としてだけでなく観光の面もあるので…

出倉委員—キクザクラについての注意するポイント、記載様式・等で注意する点は、また、パトロール前に管理者から要望が有れば事前に文書配布等の配慮をお願いしたい。

金山委員—石川県からは、細かく指示事項を書き込んだ説明書が来ます。

事務局—最初のパトロール時に事務局を呼んでください。一緒に出向き、記載についての疑問・質問に対応するようにいたします。

山岸会長一次ぎに、平成24年度能登文化財保護連絡協議会総会(案)について説明をお願いします。

平成24年度能登文化財保護連絡協議会総会(案)について(資料4)

事務局一本日のレジメ資料10頁、資料4ですが、今年度の能登町大会後に開催した臨時会の内容を改めて載せましたので、これで説明いたします。

「宝達志水町大会は、6月下旬から7月初旬で1日開催とする。」

これは、10月になって、「前年度の決算の報告、今年度の予算と事業の承認を得るのはおかしい」との指摘があり、以前の様な早い時期での大会開催を目指す事を決め、能文連事務局へ伝えました。

問題となったのは、「能登の文化財」原稿の〆切日が早まり、筆耕が間に合わないとのクレームが能文連事務局に寄せられております。

開催場所は生涯学習センター さくらドーム 視聴覚室としたのは、今年度の能登町の出席者程度の出席者(能登地区の南端だから)で、参加人数が少ないだろうとの判断と、現地説明に先だっての、田畠 前教育長による「末森合戦」の講演(パワーポイントによるPC使用が可能)後、岡部家から末森城跡への移動した後、帰りは今浜インターから能登方面に早く戻れるとのことからです。

山岸会長一予算決算が10月に審査するのはおかしい、今年の大会で、早く実施しておけば、次回の能文連大会でも早い時期での開催となっていくと思います。

事務局一もう一点の自然保護特別委員会は、当町で8月頃が予定されています。

秋田副会長一今後、県指定に北陸サンショウウオが指定されると、当町では〇〇周辺での開催が考えられる。去年のハッチョウトンボなら、宝達山の××で見られるのではないか。

〈場所を特定すると、採取される方がいるので「〇〇」「××」としました。〉

事務局一××は猪による被害が見られ、昨年は確認できていません。近隣の山間地の水田では飛んでいるようです。一ほか宝達山ではアサギマダラもいます。

法花堂委員一アサギマダラは宝達小学校に問い合わせれば資料があります。

秋田副会長一今年の特別委員会は、集まった場所で町の文化財保護審議会会長が挨拶して、その後バスで移動していた。

山岸会長一今年は出席していないので良く理解していないが、日時も決めないといけないのか。当町の特別委員はどなたがいらっしゃるのか。

事務局一開催日程は、4月の能文連の理事会で決めるとの連絡を受けています。また、登録されている委員は、当町では久保先生と村上先生(志雄中校長)です。

開催日は、あらかじめ日程を早くこちらで決めて、日程を決定しておく事が必要なのではないか。

能文連事務局へは、こちらの委員(会長)の都合、講師(田畠先生)の都合を知らせてあり、4月の理事会で日程を決めて、町へ連絡しますといわれております。(大会の運営・進行は能文連事務局が実施するため)

事前の打ち合わせをきっちりすること。能文連にはこちらで決めた案を出して、会長と副会長に話をしてもらい、その日に決まるようにしていただく。

山岸会長ー私の日程は渡してありますね…

事務局ー会長の都合の悪い日は抜いてもらうようお願いしてあります。事業の進行は

能文連事務局が行います。開催町の事務局・委員はその手伝いや、現地説明をしていただいていると思います。

山岸会長ー現地視察は岡部家を中心にして、講演は田畠先生の「末森合戦」でよろしいですね。ご意見がなければその様にお願いします。

町指定文化財視察研究(町文化財めぐり)について(資料5)

山岸会長ー町内の文化財視察、桜咲いた時分に、善正寺や原など北志雄を回っては

どうでしょうか。金沢の開花時期が4月7日の予想です。10日前後、15日の週ぐらいに、善正寺を含めて、樹木を主に見てくる予定を…、

他 委員ー志平神社木斛なども…・向瀬大杉・石坂スイロウヒハ・走入の白山神社杉

山岸会長ー原かに、能登キリシマがあると渋谷先生が言っておられるが…

事務局ー所在する場所を含めて未確認です…

金山委員ー能文連前に、岡部家を中心に末森まで(大会時に、他市町の委員から質問があるため)ある程度知っておきたい。

事務局ー資料を作成し現地確認を兼ねて5月頃に実施できるようにしたい。

ー補足<自然観察会の過去の開催事例を説明>

その他

事務局ー24年度の「能登の文化財」表紙について

各 委員ー表紙の写真は岡部家、喜多家、末森城…など

山岸委員長ー改修なった岡部家で良いのではないか。

事務局ー案となる表紙(写真)を作製し、会長が了承したもので決定してよろしいか。

各 委員ー会長一任で了承

閉会のあいさつ

秋田副会長ー先のNHKで巨樹巨木の紹介に、宝達志水町が案内されていた。妙法輪寺ナンテンや善正寺キクザクラ、キクザクラは突然変異で、花びらが多いのが特徴とか…町内のことぐらいしっかりと理解して、大会をみなさんと力を合わ

せ成功させたいとお願いして閉会のあいさつとします。
2時55分閉会